

ISSN 1882-4374

近畿大学工業高等専門学校
研究紀要

第16号

RESEARCH REPORTS

KINDAI UNIVERSITY TECHNICAL COLLEGE

No. 16

2022

近畿大学工業高等専門学校研究紀要

第 16 号

二〇二二年

近畿大学工業高等専門学校研究紀要 第16号

目 次

競技用電動自転車の空気抵抗に関する解析的研究	1
プレス加工におけるインプロセスモニタリングー超音波の検出強度に関する接触媒質の影響ー	5
短絡移行アーク溶接におけるアークセンサの誤検出回避ー不安定要因がない場合の溶接現象の定量化ー	7
自動操舵システムとドライバとの協調方法の基礎研究ー協調操舵の目標ゾーンとドライバへの誘導ー	13
焼却炉のろ過式集塵機用のろ布洗浄ロボットの開発改良と検証結果	21
焼却炉のボイラ点検ロボットの開発・洗浄機追加と検証結果	25
人工知能を用いたソフトテニスの動作と戦術解析のための基礎研究	29
蛍光スペクトルを用いたぶどう糖度推定の検討	33
VOCフリー塗布成膜技術を用いたフタロシアニン薄膜の形成	39
ローカルエネルギーー考	43
NEO技術倫理	47
プログラム読解時の視線情報収集システムの開発	53
デジタルカメラ画像を用いた立山山岳地の植生解析	55
研究開発プロジェクトにおけるイノベーション環境に関する社会ネットワーク分析	59
近年のXRに関する取り組みと今後の展望	65
タイの歴史的レンガ造建造物の修復に用いる低温焼成レンガの吸水特性	69

名張市若者移住定住チャレンジ支援事業を活用した空き家再生に関する研究	立神靖久	73
戦前のセツルメントと新潟県小千谷市極楽寺の住職・麻田昭道—京都帝国大学文科大学文学科の選科生—	田中和幸, 水野僚子, 須崎文代, 内田青蔵, 泉水英計, 印牧岳彦, 姜明采	77
自転車窃盗犯罪発生の時系列地理空間分析	中平恭之, ルマンジイポリテ, 松尾幸二郎	83
深紫外発光ダイオード (UV-LED) を用いた病原微生物の消毒特性評価	安井宣仁, 高橋洋輝	87
準一次元系の反強磁性寸前の金属の動的電荷帯磁率の虚数部分	今野理喜男, 西田孝昌	91
天かす由来のバイオコークスの発熱挙動	鈴木隆	95
海外提携校との初のオンライン国際交流会実施—課題と今後の展望—	高畑時子	99
イラン核兵器問題と国際秩序に関する—考察—ワシントン-テヘラン外交を中心として—	奈須健	105
試験結果の統計的検定による授業方式の理解度比較—対面および遠隔方式授業による試験結果より—	西孝	111

近畿大学工業高等専門学校研究紀要内規

(目的)

第一条 近畿大学工業高等専門学校研究紀要(以下、本紀要という。)へ投稿する場合は、以下に定める紀要内規に従うものとする。

(投稿者の資格)

第二条 投稿者の資格は、下記のとおりとする。

- (1)専任教員
- (2)非常勤教員
- (3)研究員
- (4)その他、近畿大学工業高等専門学校校長、または図書館長が認めた者

(刊行)

第三条 本紀要の刊行は、原則として年1回とする。

(原稿等)

第四条 本紀要に掲載を希望する者は、所属する学科あるいはコースの研究紀要編集委員に論文を投稿する。

- (1)投稿の論文は、未発表のものに限る。
- (2)論文原稿は、所定の書式の電子ファイルで作成する。
- (3)研究紀要編集委員会の委員で査読を行い、採択・不採択の判断を行う。
- (4)研究紀要編集委員会では、著者に論文の修正をお願いすることがある。

(著作権)

第五条 本紀要の原稿の執筆者は、当該原稿の著作権が近畿大学工業高等専門学校に帰属すること、および掲載された原稿については冊子体以外の媒体で公開されることを承諾したうえで投稿する。

- (1)本紀要に掲載された論文の著作権は、近畿大学工業高等専門学校に委譲するものとする。
- (2)本紀要の冊子体以外での公開に必要な複製権と公衆送信権を近畿大学中央図書館に委譲する。

附則 本規程は、平成22年12月1日より施行する。

編 集 委 員

大 内 清 司
荒 賀 浩 一
吉 川 隆
船 島 洋 紀
中 平 恭 之
伊 藤 豊 治
田 中 和 幸
三 崎 雅 裕

近畿大学工業高等専門学校研究紀要

第 16 号 (2022)

令和 5 年 3 月 15 日発行

編 集 近畿大学工業高等専門学校研究紀要委員会
発 行 近 畿 大 学 工 業 高 等 専 門 学 校
三重県名張市春日丘 7 番町 1 番地
TEL (0595) 41 - 0111 (代)
印 刷 有限会社 誠進社
